



～太陽と海と緑～観光文化のまち～

もとぶ

2019年
8月

崎本部小学校閉校記念 大運動会



崎本部小学校の閉校記念大運動会が開催されました。詳しくは8ページへ

目次

- 社会を明るくする運動本部町大会 2
- 南富良野町親善交流団が来町 ほか 3
- 第23回ドリーム飲もとぶ ほか 4
- 情報ひろば 5~7
- 崎本部小学校閉校記念大運動会 ほか 8

私たちの町

令和元年6月30日現在

世帯数	6,375 世帯 (+15)
人口	13,183 人 (+3)
男	6,704 人 (-9)
女	6,479 人 (+12)
	() 前月比



プレミアム付商品券の
申請受付が始まります!

詳しくは5ページへ



8月11日は「山の日」だよ。ふるさとの自然に親しみ大切にしよう！

犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ 社会を明るくする運動 本部町大会



あいさつを述べる平良町長

7月4日、本部町会館で第43回北部地区社会を明るくする運動本部町大会が開催されました。この大会は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全・安心な地域社会を築くことを目的としており、町内各種団体などから約300人が参加しました。

実施委員長の平良町長はあいさつの中で、「真に豊かな町づくりには、犯罪や非行の防止はもちろんのこと、犯罪や非行をした人たちの立ち直りを人々が支えてあげる環境作りが必要不可欠である。630運動やちゅうらさん運動など各種活動を展開していく」と述べました。



意見を発表する長濱さん

大会には、町内小中学校の児童生徒も参加し、大会に関する標語の作品表彰や、意見発表が行われました。意見発表を行った本部中学校3年の長濱月乃さんは、学校で行われた犯罪に関するアンケートがきっかけで、犯罪について意識的に考えるようになった経緯を述べ、「罪を犯しても、きちんと更生し、人生を生き直したいと本気で思っている人などを社会全体で受け入れ、みんなが笑顔で安心して暮らせる社会を築きたい」と自らの意見を述べました。

なお、意見発表を行った小中学生3人は同運動県大会の作文コンテストに推薦されます。

意見発表者及び標語の入賞・入選作品は下記の通りです。

第43回北部地区「社会を明るくする運動」本部町大会 意見発表者及び標語受賞者

部門	学校名	学年	氏名	題名
意見発表	本部	小6	仲地 さくら	あいさつでより最適な地域へ
	上本部	小6	河住 夏実	「心と想い」でつながる社会
	本部	中3	長濱 月乃	私の未来計画
	本部	高2	大城 琉	社会をよりよくするために

部門	学校名	学年	氏名	標語	
小学校低学年の部 1~3年生	最優秀賞	伊豆味	1	小橋川 進 希	あいさつで ふえるえがおが うれしいな
	優秀賞	瀬底	3	関口 真 生	どんなときもたすけあい、笑顔いっぱいやさしい世界
	優秀賞	崎本部	2	奥村 紗 矢	やさしいことばをつかったら わたしもあなたもいいきもち
	入選	瀬底	3	大澤 杏	えがおで、元気いっぱいのあいさつ。キラキラかがやく元気な社会
	入選	瀬底	3	大城 愛 琉	一人一人がゆめをもち、みらいにむかってはばたく社会
	入選	瀬底	3	仲田 美 優	明るいあいさつ みんなのえがおが広がるせかい
	入選	上本部	2	河住 夏 歩	「ありがとう」や「ごめんね」をすなおにいえる思いやり
	入選	上本部	1	神里 湊 斗	けんかをしてまかなおのり ごめんねはまほうのことば

小学校高学年の部 4~6年生	最優秀賞	伊豆味	6	甲斐 花 楠	ありがとう その一言が 幸せはこぼ
	優秀賞	本部	5	上間 葵 依	あいさつは笑顔と仲間をつなぐ 愛言葉
	優秀賞	伊豆味	5	宮城 亜 麗	あいさつで みんなの笑顔が 花咲かす
	入選	瀬底	6	大城 拓 斗	あいさつで みんなが一に 明るい未来
	入選	瀬底	5	緒方 悠 梧	ゴミ拾い 拾っただけで 笑顔さく
	入選	伊豆味	6	比嘉 幹 太	ひらこうよ、社会のとびらをあいさつで
	入選	伊豆味	5	具志堅 梨 珠	広げよう あかるい笑顔でつながる未来
	入選	上本部	5	藤池 明 里	一人一人のあいさつが 社会の輪になり、世界をつなぐ
	入選	上本部	5	滝村 瑠 菜	あなたの一言で みんなの心に、明るい未来の 光を灯そう！
	入選	上本部	5	島袋 凜	ありがとうの一言が 人の心を笑顔の花にする
	入選	崎本部	5	江口 遼	あいさつは魔法の言葉 さあ言おう
入選	本部	5	躍場 果 凛	「君の笑顔は世界の花の種なんだ」	
入選	本部	5	具志堅 大 和	みんなであつなごう 思いやりのバトン	

中学生の部	最優秀賞	本部	1	運天 さずな	勇気ある その一言を 大切に
	優秀賞	本部	2	嘉数 理 玖	ありがとう それは世界の 共通語
	優秀賞	本部	2	田所 円 蔵	思いやり 思ってるだけじゃ意味が無い 行動してこそ 助け合い
	入選	本部	3	上間 咲	一人の意識 未来を変える 第一歩
	入選	本部	1	友寄 遥	「ありがとう」その一言が 世界を笑顔でつつむ 第一歩！
	入選	本部	1	荻堂 響	どうしたの？ときにかける おもいよりの輪
	入選	上本部	2	伊是名 遥 夏	広げよう 理解の和 分かり合おう 人の気持ち
入選	上本部	1	寒川井 玲 亜	「言ってスッキリ、言われて嬉しい、まほうの言葉ありがとう」	

高校生の部	最優秀賞	本部	2	徳村 琉 夢	君の笑顔で みんなの心が いやされる
	優秀賞	本部	2	山城 結 夢	ポジティブ思考 あなたの気持ちで ゆいまーる
	優秀賞	本部	1	照屋 未 栗	見守ろう 地域で考える明るい社会
	入選	本部	2	謝花 さくら	君の明るいあいさつが みんなの心に灯りをともす
	入選	本部	2	仲田 結 愛	未来や夢を いろんな言葉で 作っていこう！
	入選	本部	1	本永 ミキ	ありがとうは 笑顔が広がる まほうの言葉
	入選	本部	1	玉城 このか	あいさつは みんなの心を Happyに！
入選	本部	1	仲宗根 卓 希	ひらきましよう 皆の心を あいさつで	



台風シーズンが近づいてきました。日頃の備えが大事だよ！



伊豆味小学校との交流会



バナナボードを楽しむ児童たち

6月24日から28日の間、本部町と「友好の町・盟約調印」を締結している北海道南富良野町の親善交流団（星野隆博団長、児童14人、随行者4人）が沖縄を訪れました。両町は、平成2年から互いに児童を派遣し、文化や歴史、自然を学ぶ交流事業を行っており、今年で29回目を迎えます。児童たちは、ホームステイ、海洋公園や博物館見学、マリンスポーツ体験、工芸体験などを通して本部町の人や自然、文化について肌で感じ、学びました。25日に行われた伊豆味小学校との交流会では、南富良野町の児童が町の紹介やソーラン節を披露し、伊豆味

小学校の児童とのレクリエーションなどで交流を深めました。交流団は、27日に本部町を出発し、ひめゆりの塔や平和祈念公園での平和学習、国際通り散策、モノレール乗車体験など行い、町関係者に見送られながら沖縄を後にしました。南富良野小学校6年生の長井明日風君は「バナナボードに乗ったことや、海に飛び込んだことが一番の思い出になった。平和学習では沖縄戦について学ぶことができ、戦争の怖さをみんなが知らなければいけないと思った」と交流事業を通じて感じたことなどを話しました。

北海道から沖縄へ

南富良野町親善交流団が来町しました！

第33回 本部町少年の主張大会

中学生が日常生活の中で考えていることを題材に、自己の意見を発する少年の主張大会が7月4日、本部町会館で開催されました。今大会には、町内の各中学校から5人が参加し、「家族、友人、学校生活、コミュニケーション、命の尊さ」など様々なテーマに基づく発表が行われました。

最優秀賞に選ばれた伊豆味中学校3年生の知念梨端さんは、自分がどのような人なのか分からないという悩みから、自分が嫌いになり周囲とうまくコミュニケーションが取れなくなったことや、その時に出会ったアニメや本などの作品を通じて、自分のことが見えてきたという体験を述べ、自分のことを「言いたいこととが言えて、自由な『風のようなひと』である」と表現しました。また、アニメ作品に感銘を受けたことから「将来は声優になりたい」という夢についても語りました。



発表した5人

	受賞者	題目
最優秀賞	知念 梨端 (伊豆味中学校3年)	風のようなひと
優秀賞	安護 杏里 (本部中学校3年)	誰かの支えになるために
優秀賞	伊豆原 慈瑛 (上本部中学校2年)	相手の気持を考える
優秀賞	與儀 健也 (本部中学校3年)	人のために
優秀賞	當 銘 日和 (上本部中学校2年)	命の尊さ



熱中症に注意！室内でもこまめに水分補給しよう。

本部町子ども会育成連絡協議会 もとぶ再発見事業 「海洋レクリエーション体験」

B & G 財団の協力のもと、6月30日（日）もとぶ元気村にて海洋レクリエーション体験が行われました。町内の小学生約80名がカヌー、シュノーケリング、バナナボートなど、本部町の綺麗な海を活用したプログラムを体験し、本部の豊かな自然を改めて感じる事ができました。また「水辺の安全教室」では溺れている人への対応について説明があり、子ども達は興味深く話を聞いていました。



みんなで体験を楽しみました！

伊豆味小学校6年生の安田愛永君は、温かく指導して下さいましたB & G インストラクターの方へのお礼とともに「シュノーケリングで魚をみるのができてよかったです。バナナボートが楽しかった」と感想を発表しました。

旬を奏でる食の町 本部町 第23回ドリーム飲もとぶ

カツオ、アセローラ、シークワーサーなど町の特産品が一堂に集うドリーム飲もとぶ（主催：町商工会青年部OB会）が6月28日、本部町会館で開催されました。会場には町内外から約300人が訪れ、カツオの刺身やお茶漬け、3色パンチ（アセローラ、シークワーサー、キンキンゴーヤー）、もずく天ぷら、もとぶかりゆしゴールドなど、もとぶ産の食材を使った様々な料理や飲み物が振る舞われたほか、「もとぶ産業クラスター形成事業」により開発したアセローラジャムなどの商品の試食も行われ、来場者はもとぶの食に舌鼓を打ちました。



もとぶの食を楽しむ来場者

平良町長は「本部町には海、山の幸がたくさんある。皆で余すことなく堪能してほしい。今後、町のおいしい食べ物を町内外に展開していきたい」と呼びかけました。

南城市から訪れた石坂美砂さんは「このイベントに来るのは今年で10回目。お刺身やゴーヤーパンチがとても美味しかった。また来年も来たい」と話しました。

本部町慰霊祭

6月21日、字東の忠魂碑・慰霊塔前広場において令和元年度本部町慰霊祭が執り行われ、町遺族会、町内関係者、本部小学校6年生の児童が参列しました。戦没者への黙祷と献花、児童らによる「月桃の花」の合唱が行われ、戦没者の冥福を祈るとともに、二度と悲惨な戦争を起さない平和な社会の構築を誓いました。児童代表でありさつした喜納一莉さんは「今当り前のように生活できていることがとても大切なことであると思った。これから戦争を語る人が少なくなっていくため、戦争の恐ろしさを伝え、二度と戦争を起さないことが私たちの役目になる」と述べました。



献花を行う西平煌君と石川博己議長

町建設コンサルタント協会 清掃ボランティアを実施

6月16日、町建設コンサルタント協会（国吉司会長）が昨年引き続き、字東の町道（大嘉陽線）のボランティア清掃を実施しました。草刈り作業や土砂の撤去作業などを行ったことで、道の景観が改善され、通行しやすくなりました。同協会は、今年1月に渡久地港線にリュウキュウベンケイソウ鉢の設置を行うなど、町の美化活動に積極的に取り組んでいます。



作業の様子



毎月第3水曜日は、町民ホール(役場1階)で行政相談所を開設するよ。今月は8月21日(水)14時～16時だよ。

日曜日健診のお知らせ

本部町では8月18日(日)に日曜日健診を実施します。日曜日に健診が受けられる数少ない機会です。ぜひ健診会場(本部町役場)にお越しください。

日時	会場	検査項目
8/18(日) 8:30～10:30	本部町役場	○基本健診 ○大腸がん検診 ○肺がん検診 ○胃がん検診

【注意事項】

- 当日は「健診通知書・がん検診受診券」「医療保険被保険者証」をご持参ください。
- 特定健診ご希望の方は受診券が必要です。国保加入者の受診券は被保険者証と一体型です。
- 本部町住民健診は、個別健診(病院での受診)も利用できます。
※契約病院は「健診通知書・がん検診受診券」裏面に記載。
- ※「健診通知書・がん検診受診券」は再発行が可能です。

お問い合わせ 健康づくり推進課 TEL.47-5602

8月は町県民税2期・国保税2期・後期高齢2期の納付月です

※8月は国保税1期・後期高齢1期・固定資産税2期(7月31日納付期限)未納の方に督促料100円が発生します。引き続き未納のままだと延滞金も発生しますので、お早めに納付をお願いします。

納付月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
固定資産税		○ 1期		○ 2期					○ 3期		○ 4期	
町県民税			○ 1期		○ 2期		○ 3期			○ 4期		
軽自動車税		○										
国保税				○ 1期	○ 2期	○ 3期	○ 4期	○ 5期	○ 6期	○ 7期	○ 8期	
後期高齢				○ 1期	○ 2期	○ 3期	○ 4期	○ 5期	○ 6期	○ 7期	○ 8期	○ 9期

8月の夜間納税相談日 **令和元年8月26日(月)** 午後5時30分～7時30分

※毎月25日実施(25日が休日であれば翌平日)
※納税相談の際は、事前に電話連絡をお願いします。

相談できる税/固定資産税・町県民税・軽自動車税・国保税・後期高齢者医療保険料

お問い合わせ 健康づくり推進課 TEL.47-2701、住民課 TEL.47-5629

重度心身障がい者(児)医療費助成の「自動償還」制度が始まります!

重度心身障がい者(児)医療費助成の助成金を受給するには、福祉課窓口で申請する必要がありましたが、令和元年8月1日以降に、県内の制度導入保険医療機関等で受診した医療費は、自動償還制度(福祉課窓口での申請手続きが不要になる制度)が利用できます。

新しい受給資格者証への切り替えは、令和元年8月1日以降に、福祉課窓口にて行います。

【医療費助成を受けるまでの流れ(自動償還方式)】

- ①受給資格者が保険医療機関等窓口で受給資格者証を提示し受診
 - ②保健医療機関等にて医療費を全額支払う
 - ③後日、登録された口座へ振り込まれる
- ※受給資格者証を提示せずに受診した場合、制度を導入していない保健医療機関等で受診した場合は、従来どおり福祉課窓口で申請手続きが必要です。

お問い合わせ 福祉課 TEL.47-2165

プレミアム付商品券のお知らせ

消費税率10%への引き上げに伴い、住民税非課税者・子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支えする事を目的としてプレミアム付き商品券の販売を行います。詳細については、対象になる可能性のある方に案内文でお知らせします。

【対象者】

- ①平成31年度の住民税が課税されていない方
※課税者と生計同一の配偶者・扶養親族、生活保護受給者などは対象外
- ②3歳未満のお子さま(平成28年4月2日から令和元年9月30日まで生まれのお子さま)がいる世帯の世帯主
※両方の要件に該当する方は、両方とも対象になります。

【購入限度額】

- 住民税非課税の方(上記①):1人につき最大2万5千円分の商品券を2万円で購入できます。
- 子育て世帯(上記②):対象となるお子さま1人につき最大2万5千円分の商品券を2万円で購入できます。

【申請期間】令和元年8月下旬～令和元年11月下旬

※上記②の子育て世帯主分は申請不要です。

【商品券販売期間】令和元年9月下旬～令和2年2月下旬

【商品券使用期間】令和元年10月1日(火)～令和2年3月下旬(予定)

☆ご確認ください!

ご案内が確実に届くように、転居の際は郵便局への転居届を提出してください。平成31年度(平成30年分)住民税申告がまだの方は、住民課で早めに申告をしてください。

お問い合わせ 対象者・申請等について:福祉課 TEL.47-2165

一般不妊治療及び不育症治療の費用を助成します

町では、子どもを産み育てたいと願う夫婦の経済的な負担軽減を図るため、一般不妊治療及び不育症治療に要する検査費や治療費の一部を助成します。

【対象となる治療】

一般不妊治療(体外受精や顕微授精を除く)、不育症治療とそれに伴う検査(町内在住期間に受けたものに限り)。平成31年4月1日以降に受けた治療及び検査。

【助成対象者】

不妊症または不育症と診断されその検査や治療を受けた方で、以下の要件を満たしていること。

- ①婚姻が確認できる夫婦の双方または一方が、一年以上本町に住民登録している。
- ②夫及び妻が国民健康保険等の医療保険に加入している。
- ③町税等の滞納が無い。④夫婦の所得が730万円未満。
- ⑤治療初日における妻の年齢が43歳未満。

【助成金額】年度ごとに本人負担額の1/2の額で、2年間の治療期間において一般不妊治療、不育症治療それぞれ上限5万円。

【申請書類】原則、診療開始月から一年以内に、提出書類をそろえて窓口へ申請してください。

※③～⑤については、申請者同意の上、本町で証明できる場合は省略することが出来ます。

- ①本部町一般不妊治療及び不育症治療費助成事業受診等証明書
- ②医療機関発行の領収書の原本
- ③法律上の婚姻が証明できる書類
- ④夫及び妻の住所を証明する書類
- ⑤夫及び妻の所得証明書等
- ⑥夫及び妻の健康保険証の写し

お問い合わせ 健康づくり推進課 TEL.47-2103



納付書の納付期限が平成表記になっている場合がありますが、新年号(令和)で読み替えて下さるようお願いいたします。

令和元年度 本部町 健康トレーニング教室 ～健康講話・簡単筋力トレーニング体験～

今年度も本部町では健康トレーニング教室を開催します。

「運動不足を解消したい」「筋力をつけたい」などなど、運動や健康について関心のある皆様へ指導経験豊富な講師が「運動のコツ」をご指導します。もちろん年齢や運動経験は問いません。誰でも出来る「筋力トレーニング」「健康づくり」を体験してみませんか？

実施クール	実施日			
8月クール	8/9(金)	8/16(金)	8/20(火)	8/30(金)
9月クール	9/6(金)	9/13(金)	9/20(金)	9/27(金)
10月クール	10/11(金)	10/18(金)	10/25(金)	10/29(火)
11月クール	11/1(金)	11/8(金)	11/22(金)	11/29(金)
12月クール	12/6(金)	12/13(金)	12/20(金)	12/27(金)

【場 所】もとぶ元気村（本部町海洋ウェルネスリゾートセンター）

【講 師】矢貫 明子（介護予防運動指導員・貯筋指導者）

【時 間】午前10時～11時30分

【料 金】無料

【持ち物】動きやすい服装 タオル

【予 約】お好きなクールをひとつお選びください。

（1回きりのお試し体験も可能です。お電話でご相談ください。）

お問い合わせ 健康づくり推進課 TEL.47-5602

スズメバチ等の駆除について

スズメバチ等の駆除は、その巣の所在する土地、家屋の所有者または、管理者が駆除することが原則となっておりますが、スズメバチは攻撃性が強く大変危険ですので駆除する際は特に注意が必要です。

スズメバチ等の駆除は役場でできる場合があります。

- ① 巣の所在する土地、家屋の所有者または、管理者が65歳以上の高齢者のみで構成されている世帯または、身体に障害がある者のみで構成されている世帯で、スズメバチ等を駆除することが困難な場合。
- ② 巣の所在する土地、家屋の所有者または、管理者に連絡がとれず、スズメバチ等が、町民に危害を及ぼす恐れがある場合。
- ③ その所在する場所が児童・生徒の通学路及び公共の広場で、スズメバチ等が町民に危害を及ぼす恐れがある場合。

防護服の貸し出しを行っています。

防護服は本部町に住所を有する個人、団体に貸し出しています。

※害虫駆除等を業とする個人または、団体等には貸し出していません。

防護服貸出注意点

- ・貸出期間は3日以内となります。
- ・貸し出しの際は身分が証明できるもの(免許証等)をお持ちください。
- ・防護服を故意に破損、若しくは汚損、紛失した場合は弁償となります。
- ・蜂の駆除をする際に事故及びけが人が発生した場合は本部町役場からの保証などは行っていません。
- ・防護服は数に限りがありますので、受付順となります。

お問い合わせ 健康づくり推進課 TEL.47-5602

パワーアップ教室

いつまでも「自分らしい生活を送る」ために元気なからだを取り戻そう!

健康運動指導士が1人1人に合わせた運動指導を行います。健康に関するミニ講話もあります。

次のような方にお勧めです！

- ◎歩行に不安のある方
- ◎膝や腰に痛みがあり、集団での運動教室には自信がないです！
- ◎手術前や手術後で筋力をつけたい

【対象者】65歳以上で運動機能に不安がある方

【定 員】8名

【期 間】①10月1日～12月17日

②12月24日～令和2年3月17日

【日 時】毎週火曜日 午後3時～4時30分

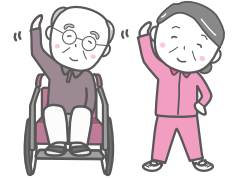
【場 所】もとぶ元気村ウェルネスセンター

【参加費】無料

【送 迎】あり

【お申込み】希望される方は地域包括支援センターまでご連絡ください。

お問い合わせ 地域包括支援センター（福祉課内）TEL.43-0565



水中ウォーキング教室

自分らしい生活を送るために「からだにいいこと」始めませんか？

水中での浮力、水の抵抗を利用した運動プログラムで、効果的に筋力をつけることができます。

インストラクターによる直接指導で安全・安心に運動が行えます。

【対象者】65歳以上の元気な方（初めての方を優先します）

【定 員】14名

【期 間】10月1日～12月17日

【日 時】毎週火曜日 午前9時30分～11時

【場 所】もとぶ元気村ウェルネスセンター（25mプール）

【参加費】無料

【送 迎】なし

【お申込み】8月13日～9月10日

お問い合わせ 地域包括支援センター（福祉課内）TEL.43-0565



水中エクササイズ教室

いつまでも「自分らしい生活を送る」ために元気なからだを取り戻そう!

歩行に不安がある、膝や腰の痛みがあり陸上での運動では痛みが強い、また、手術前や手術後で筋力をつけたい等、短期的に運動機能を改善したい方へ少人数での運動教室を行っています。健康運動指導士により、一人一人に合わせた運動指導を行っています。健康に関するミニ講話もあります。

【対象者】65歳以上で運動機能に不安がある方

【定 員】8名

【期 間】10月2日～12月18日

【日 時】毎週水曜日 午前10時～11時30分

【場 所】もとぶ元気村ウェルネスセンター（海水ジャグジープール）

【参加費】無料

【送 迎】あり

【お申込み】希望される方は、地域包括支援センターまでご連絡ください。

お問い合わせ 地域包括支援センター（福祉課内）TEL.43-0565





9月2日は町県民税(第2期)・国保税(第2期)の納期限です。納期限内の納付をお願いします。

ご寄付 本部町ちゅらまちづくり応援基金
ありがとうございました。令和元年5月16日～6月15日分
件数381件 総額8,015,000円
●詳細は町ホームページに随時更新予定です。

8・9月の町内行事・イベント情報

日程	行事・イベント	場所
8月	3日 夏休み特別企画 見て作って学ぶアンモナイト化石	町立博物館
	10日 瀬底夏まつり	瀬底慰霊塔広場前
	18日 もとぶ手作り市	町営市場
	18～22日 瀬底神行事	瀬底区拝所
	23日 渡久地シニグ・ウシデーク	渡久地西アサギ庭
	23日 備瀬区シニグ	備瀬区公民館前
	25日 具志堅区シニグ	ハサーギーお宮
9月	13日 祭事・十五夜獅子舞	瀬底拝所
	15日 もとぶ手作り市	町営市場
	16日 備瀬区敬老会	備瀬区公民館
	22日 具志堅区敬老会	具志堅区公民館

●町内イベントは町ホームページのイベントカレンダーでも確認できます。

町産品を食べよう! 簡単レシピのご紹介! 青パパイヤとトマトの炒め物

【材料 (2～3人分)】

- 青パパイヤ.....350g
- 豚肉薄切り.....150g
- ニンジン.....80g
- トマト.....200g
- オリーブオイル.....大さじ2
- 塩、こしょう.....少々
- しょうゆ.....大さじ1.5～2
- みりん.....大さじ1.5～2
- 水.....*大さじ4～5



【作り方】

- ①パパイヤは千切りにして水につけておく。
ニンジンは千切りにする。トマトはくし切りにする。
- ②豚肉を広げて軽く塩、こしょうをして食べやすい大きさにカットする。
- ③フライパンにオリーブオイルを入れ、豚肉を少し焦げ目がつく程度に炒め、皿にとっておく。
- ④③のフライパンに水からあげたパパイヤを入れてよく炒める。
次にニンジンを入れ塩、こしょうをしてよく炒める。(パパイヤとニンジンに固さが残っていたら*水大さじ4～5を入れよく煮る)
- ⑤④にしょうゆとみりんをいれてかきまぜる。
トマトを入れ、火を通し、②の豚肉を入れてよくなじませる。
～完成～

[レシピ提供: JAおきなわ]

住民の「見守り役」「身近な相談相手」「専門機関へのつなぎ役」 あなたも民生委員・児童委員として 地域で活動してみませんか

医療や介護・生活困窮・子育ての不安など住民の様々な相談に応じたり、役場や専門機関につなぐ橋渡し役など、様々な地域福祉活動をしていただける方を募集します。

募集する地区(行政区)や民生委員・児童員の要件など、詳しいことは福祉課福祉班までご連絡ください。

お問い合わせ 福祉課 TEL.47-2165

上下水道課から2つのお知らせ

①水道利用者の利便性向上のため、令和元年10月から水道料金の口座振替日等が、下記のとおり変更となります。

	口座振替日	口座振替ができなかった場合
現在	毎月10日(※)	納付書が届く
令和元年 10月から	毎月15日(※)	月末に再度、口座振替(※)

※口座振替日が休日の場合は、翌営業日になります。また、納期限日を過ぎたものは口座振替できません。

②水道の用途に変更がある場合、又は現在、実際の用途と異なっている場合は、役場にて手続きを行う必要があります。必ずお手続きくださいますようお願い致します。なお、現在の用途は「上下水道使用量のお知らせ」で確認できます。

- 【主な用途】○家事に水道を使う 「一般用」
○仕事、又は、仕事・家事の両方に水を使う 「営業用」

お問い合わせ 上下水道課 TEL.47-3044

令和元年度 本部町畜産共進会のご案内

本部町畜産共進会が本部町多目的イベント広場(闘牛場)で開催されます。

畜産農家が日々丹精込めて育てている家畜を審査し表彰を行います。普段は畜舎で飼養されている家畜を間近に見る貴重な機会ですので、みなさんのお越しをお待ちしております。

【日時】令和元年8月9日(金)午前10時～
(予備日: 8月11日(日))

お問い合わせ 農林水産課 TEL.47-2412



崎本部小学校閉校記念大運動会

令和2年3月31日をもって崎本部小学校が閉校となり、本部小学校に統合されることから6月30日、崎本部小学校閉校記念大運動会が同校グラウンドで開催されました。当日は運動会を盛大に盛り上げようと、児童、学校職員、保護者、区民、同窓生など約200人が参加し、リレー、ゆうぎ、エイサー、綱引きなどが行われました。各年代対抗の同窓会リレーでは、9期から73期まで幅広い年代の同窓生が参加し、大盛況となりました。最後は、校歌に合わせたゆうぎを参加者全員で踊り、大運動会を締めくくりました。

46期生で中城村から訪れた金城直樹さんは「母校が閉校することはさびしく思う。今の児童たちには、新しい環境に移っても頑張ってもらいたい」と話しました。



白熱する同窓会リレー

もとぶかりゆしゴールド旬入り宣言

7月5日、町産業支援センターにおいて町産パイン「もとぶかりゆしゴールド」の旬入り宣言（主催・町、もとぶ産直株式会社、もとぶかりゆしゴールドブランド協議会）が行われました。同商品は、平成28年に町産パインの新ブランドとして販売を開始しており、一玉平均が1.7kgと大きく、高い糖度と柔らかい果肉が特徴です。今年度は生産量10t（約6,000玉）を見込んでおり、もとぶかりゆし市場を拠点に販売を行うほか、ふるさと納税の返礼品としても活用されます。平良町長は「もとぶの自然のエネルギーをたっぷり吸収し、とてもおいしい。夏のお中元などにも適している。今後も糖度と酸味のバランスなど品質向上を目指していきたい」とPRしました。式では試食会も行われ、果実、ジャム、フローズンなどが振る舞われました。参加した渡久地保育所の園児たちは「甘くてとてもおいしい」とパインの味に夢中の様子でした。



パインの試食に夢中の園児たち

第17回 本部町 児童オリンピック大会

6月29日、第17回本部町児童オリンピック大会（主催・町体育協会）が町運動公園で開催されました。本大会は、あらゆるスポーツの基礎とされる陸上競技の技能取得ならびにスポーツの底辺拡大、児童の健全な心身育成を目的としており、今年も町内の各小学校から222人の児童が参加しました。100m走、400mリレー、ボール投げ、走幅跳などが行われ、暑い中ではありましたが、児童たちは爽やかな汗を流しながら元気いっぱい競技を行いました。

今大会では5年女子100m走と5年女子走幅跳で大会新記録が生まれました。今大会の新記録は下記の通りです。

大会新記録	5年女子	100m	阿波根 杏(上本部小)	14秒9
	5年女子	走幅跳	田港 柚音(上本部小)	3m63cm



白熱した勝負を繰り広げる児童たち

町青年農業者の会 上本部幼・小へ 図書カードなど寄贈

7月12日、町青年農業者の会（池原幹人会長）が上本部幼稚園と小学校へ1万円分の図書カードと町産パインの「もとぶかりゆしゴールド」5玉を寄贈しました。

この取り組みは、昨年同会主催の農業体験において、園児たちが植付け・収穫したじゃがいもや人参などの売上を活用しており、図書カードは新しい本の購入に充てられます。

上本部小学校1年生の平安山みなさんは「図書カードをもらえてうれしかった。面白い本を読みたい」と笑顔で話しました。今年も11月頃に野菜の植付け体験が行われる予定です。



寄贈に喜ぶ児童たち